

千代田区観光 News Letter 2021年3月号



ちよだ 魅力発信マガジン

「渋沢栄一」ゆかりの地まとめ



大河ドラマで話題！近代日本経済の父と称される「渋沢栄一」
千代田区にある“渋沢栄一ゆかりの地”をたっぷりご紹介！

千代田区の観光や物産、歴史、芸術、文化といった旬の魅力をお届けするニュースレターです。今回は大河ドラマで話題の「渋沢栄一」ゆかりの地をご紹介します。

(渋沢栄一特設ページ：<https://visit-chiyoda.tokyo/app/feature/detail/67>)

渋沢栄一の人生を知りたいなら

1 東商渋沢ミュージアム

渋沢栄一の人生が分かるミュージアム

ミュージアムには渋沢栄一の直筆書物など多数展示されており、無料で入館することができます。ミュージアムでは、渋沢栄一の生い立ちから、どのように日本経済に貢献したのかなど、**渋沢栄一への知見が深まる資料が閲覧可能。**

- 場所：千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル6階
- アクセス：東京メトロ千代田線「二重橋前駅」直結
都営三田線 東京メトロ日比谷線・千代田線「日比谷駅」直結
- 休館：土日祝



▲東商渋沢ミュージアム

近代日本経済は千代田区で築かれた

2 東京商工会議所

実業家のリーダーとして東京商法会議所を設立

渋沢栄一は1878年に、のちの「東京商工会議所」となる「東京商法会議所」を創立しました。**館内1階には、初代会頭を務めた渋沢栄一の43歳の写真をモチーフに制作した、渋沢栄一像が展示されています。**

- 場所：千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル
- アクセス：東京メトロ千代田線「二重橋前駅」直結
都営三田線 東京メトロ日比谷線・千代田線「日比谷駅」直結
- 休館：日祝



▲東京商工会議所内の渋沢栄一像

3 帝国ホテル 東京

いち早く日本にホテルの文化を取り入れ、
1890年に帝国ホテルを開業

この「帝国ホテル」は、海外からの要人を迎え入れる迎賓館の役割を担うため、発起人総代となった**渋沢栄一を含む政財界人の働きかけによって誕生しました。**

- 場所：千代田区内幸町1-1-1
- アクセス：東京メトロ 日比谷駅 A13出口すぐ



▲帝国ホテル 東京

文化や教育にも貢献

4 東京女学館発祥の地

東京女学館を設立。経済だけでなく日本の教育にも貢献していた

この土地は1887年に皇室から貸与され、**その翌年に渋沢栄一は伊藤博文、岩崎弥之助、外山正一、コンドル、アレクサンダー・ショーなどと共に「東京女学館」を創設しました。**

- 場所：千代田区永田町2-18 衆議院参議院議長公邸外側石垣
- アクセス：永田町駅・赤坂見附駅8番出口から徒歩3分



▲「東京女学館発祥の地」のレリーフ

5 帝国劇場

文化を発展させるため、日常に芸術を浸透させた帝国劇場

パリ万博に派遣された**渋沢栄一は、日本でも庶民が気軽に芸術を楽しめるべきだと思案しました。**そんな背景から設立された「帝国劇場」は、2021年で開業110周年を迎えました。

- 場所：千代田区丸の内3-1-1
- アクセス：地下鉄「日比谷駅」「有楽町駅」下車0分



▲帝国劇場 写真提供：東宝演劇部

公園

6 常盤橋公園

荘厳な表情を携えた渋沢栄一像

日本橋川沿いに面した「常盤橋公園」の園内には、威風堂々とした佇まいの「渋沢栄一像」が建立されています。**この像は、1933年に「東洋のロダン」とも呼ばれた朝倉文夫により製作され、戦後の1955年に再建されました。**

- 場所：千代田区大手町2-7-2
- アクセス：大手町駅A4・A5出口から三越前方向に400m



▲渋沢栄一像

千代田区観光協会ホームページにて渋沢栄一特設ページを公開中！

渋沢栄一特設ページ：<https://visit-chiyoda.tokyo/app/feature/detail/67>

千代田区とゆかりのある出来事や、渋沢栄一に関する施設やスポットを多数ご紹介しています。

特集 ちよだて面ほう、学ぼう



西暦	和暦	年齢	千代田区とゆかりのある主なできごと
1840年	天保11年	0	2月13日、現在の埼玉県深谷市血洗島に生まれる
1864年	元治1年	24	一橋慶喜に仕える
1866年	慶応2年	26	徳川慶喜、征夷大将軍となり、栄一は幕臣となる
1871年	明治4年	31	神田小川町裏神保小路（現在の千代田区神田神保町一丁目）に移り住む（～1873年7月まで）
1873年	明治6年	33	第一国立銀行開業・総監役に就任する（翌年8月取締役就任）
1878年	明治11年	38	東京商法会議所（現在の東京商工会議所）創立・会頭
1887年	明治20年	47	帝国ホテル創立・発起人総代（後に取締役会長）
1888年	明治21年	48	東京女学館開校・会計監督（後に館長）
1907年	明治40年	67	帝国劇場会社創立・創立委員長（後に取締役会長）
1931年	昭和6年	91	11月11日、永眠

※公益財団法人渋沢栄一記念財団のウェブサイト（<https://www.shibusawa.or.jp>）の情報をもとに千代田区観光協会で作成。